

令和4年度活動計画

はじめに、新型コロナウイルス感染症が収まる気配のないなか約3年に渡り、日々重症心身障害児・者の為にご尽力くださっている、医療、福祉、教育の関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

緊急事態宣言、まんえん防止法などが次々と出され自粛制限により全国民のこれまでの生活スタイルが一変しました。県守る会はこうした社会状況を勘案し感染防止の点から活動を自粛して参りましたが、本年度は様子を見ながら対面での役員会を開催し情報交換をしながら以下の活動を計画します。

1. 重症心身障害児(者)の命を守る活動

県守る会として、今年度も新型コロナウイルスから重症心身障害児(者)の命を守ることを最優先、最重要課題として取り組みます。

2. 体制構築および維持運営

新型コロナウイルス感染収束へ向けて引き続き活動自粛などで協力するとともに社会的状況を勘案しながら、対面での役員会開催が難しい時にはメールなどを活用し情報共有のもと一丸となり維持運営に努めます。

3. 他団体に関連した活動

(1) 神奈川県心身障害児者父母の会連盟、神奈川県社会福祉協議会との協調
上記団体と共に、県への働きかけに協力して取り組みます。

(2) 重心協への協力支援

神奈川県重症心身障害児者関係施設協議会(重心協)に協力して支援します。

4. 会員拡大

リーフレット、ホームページを活用して会員の増員に努めます。

5. 高齢化に伴う諸問題に関連した活動

(1) 重心の当事者と、家族の高齢化に伴う問題を取り上げ検討します。

(2) 成年後見人制度について学習し、現状の問題点を提起します。

6. 会報発行・学習会・ホームページ更新

社会状況を勘案し県守る会の主な活動として取り組みます。

7. 重症心身障害児(者)を守る会大会への参加

- (1) 全国大会:北海道9月23日~24日 札幌市:札幌パークホテル
- (2) 関東甲信越ブロック大会:群馬10月22日 高崎市:群馬メッセ